KCJS 30 2019 秋学期 E クラス シラバス

講師

担任	^{なかた} 中田 かおり	kn2345@columbia.edu	講師室:扶桑館2階 F203 電話:(075)251-4996			
かくたんにん 副担任	まえぐち おりえ前口 織江	oy18@columbia.edu	电話:(073)231-4990 オフィスアワー:平日 11:30am-4:00pm の間でアポを取っ			

授業時間

1 時間目: 9:30am-10:30am (60 分) 2 時間目: 10:40am-11:30pm (50 分)

コース目標

このコースの最終目的は、大きく分けて以下の2点である。

- 1. コース受講後も自分で日本語の力を更に伸ばしていけるよう日本語の勉強の独り立ちを可能にする。
- 2. 様々なスタイル、年齢層、社会層に合わせたコミュニケーションに参加できるようにする。(母語で可能なことと日本語で可能なことのギャップを縮め、コミュニケーションの相手に「日本語母語話者でないから」と配慮してもらう必要を少なくする。)

上記を可能にするため以下の項目を短期的目標とする。

- 1. 日本文化、習慣、社会の動向についての理解を深める。
- 2. テキスト (読み物、写真、動画など) が、誰を対象にどんな目的で作られているのか、また作者の意図などについて、正しく理解し、分析、批評できるようになる。
- 3. 日本語を使ってコミュニケーションできる分野、楽しめる分野を広げる。
- 4. 単語、文法、慣用表現、漢字の知識を深め、それらを正しく使って自己表現できるようにする。
- 5. 自分のバックグラウンド(政治、歴史、文化等)について聞かれた時に説明でき、意見も述べられるようにする。
- 6. 自分の日本語能力の長所、短所を明確に認識し、弱点を強化するためのストラテジーを自分で立てられるようにする。
- 7. 複数人と話をする時に、話の流れを汲み、タイミングよく会話に参加できるようにする。

コース内容

読解: 様々なジャンルの文章を読みながら、上級レベルの語彙力、文法力、表現力を身につける。

作文: 説得力のある論理を構成し、言いたいことが相手に正確に伝わるよう表現力豊かな文章を書く。

聴解: 自然なスピードで話される内容を理解・説明し、意見を述べる。

文法: 日本語能力試験1、2級の文法を中心に学び、知識としてだけでなく使えるようにする。

漢字: 読解教材、「Kanji in Context」を通して漢語彙を増やす。

ディスカッション: 毎回担当者は、事前にディスカッションしたいトピックを文章にまとめ、クラス

メートとディスカッションしたい質問を用意し、フィードバックを講師から受ける。授業で、担当者はディスカッションをリードし、担当者以外は根拠と説得力を

持って自分の意見を述べ、意見を戦わせる。

個人プロジェクト: 自分の将来と日本語の関係を考え、現在の目標を設定し、その目標達成のために活

動を行う。

CIP:自分の興味のある分野に関係する活動をして地域の人と交流し、教室の外に学びの場を広げる。

教材

1. 「どんな時どう使う日本語表現文法 500」

友松 悦子、和栗 雅子、宮本 淳 (著)

出版社: アルク; 改訂版 (2010/6/1)

ISBN-10: 4757418906 ISBN-13: 978-4757418905

2. 「Kanji in Context 中・上級学習者のための漢字と語彙」[Revised Edition]

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター(著)

出版社: ジャパンタイムズ; 改訂新版 (2013/11/29)

ISBN-10: 4789015297 ISBN-13: 978-4789015295

便利なオンラインツール:

- 1. Reading Tutor http://language.tiu.ac.jp/index e.html
- 2. Weblio http://ejje.weblio.jp/
- 3. Eijiro http://www.alc.co.jp/
- 4. Anki http://ankisrs.net/
- 5. Rikaichan http://www.polarcloud.com/rikaichan/

携帯アプリ:

- 1. Japanese (Renzo Inc.) https://itunes.apple.com/gb/app/japanese/id290664053?mt=8
- 2. Imiwa? https://itunes.apple.com/gb/app/imiwa-japanese-dictionary/id288499125?mt=8

評価

準備、参加、出席	20%	
宿題	15%	
小テスト	15%	
復習試験		
期末試験	15%	
個人プロジェクト	10%	
CIP	5%	

授業準備、参加、出席の採点基準

10点: 十分な準備をしてきていることが、発言内容によく出ている。

積極的にディスカッションに臨んでおり、新しく覚えた語彙、表現を正しい文脈で使え、文法も正確で文化的にも適した発言ができる。 人の意見もよく聞き、その理解も正確なため、発言内容も的を射ていて、スムーズなディスカッションの流れ作りに大きく貢献している。

8点: 授業に積極的に臨んでいる。準備もしてきているが、課題の内容理解に不十分な所がある。発言内容、文法の正確性、又は、文化的な適性に少々欠ける。調べてきているはずの語彙、表現が十分に使いこなせていない。人の意見の聴き取りの正確性にも欠け、ディスカッションでスムーズな流れ作りに大きく貢献できない。

6点: 準備が不十分なため、授業への参加が消極的。課題の内容理解において大きな誤解や、理解に及ばなかったところがあり、ディスカッションについてこられない。又は発言しても、ディスカッションのスムーズな流れを止めてしまう。

5点: 出席はしたが準備の形跡が見られず発言がほとんどできない。又は発言しても的外れな発言でディスカッションの流れを乱し、参加者にかなりの修正の努力を強いる。

0点: 欠席、または授業に不参加。

個人プロジェクトの採点基準

10点:個人プロジェクトの課題を十分こなしてきていることが、提出された個人プロジェクトの成果物に反映されている。

個人セッションにも積極的に臨んでおり、新しく覚えた語彙、表現を正しい文脈で使え、文法も正確で文化的にも適した説明、感想、議論の展開ができる。講師からの質問、意見もよく聴き取れ、的を射た内容の会話がスムーズに運べる。

8点: 個人プロジェクトの課題の達成は概ねできていることが提出された成果物にも反映されている。ただ、正確性、文化的な適性に少々欠け、新しく覚えた語彙、表現が十分に使いこなせていない。そのため講師がそのプロジェクトを参照して、何が言いたかったかを考えないと分からない部分がある。 以前、直された項目の復習が足りず同じ間違いを繰り返している。

個人セッションには積極的に臨んでいるが、発言内容、文法の正確性、文化的な適性に少々欠ける。 調べてきているはずの語彙が十分に使いこなせていない。そのため講師からの質問、意見の聴き取り の正確性にも欠け、 会話の流れ作りを講師に負うところが大きい。

6点: 個人プロジェクトの課題が明らかにこなせていない。

個人セッションへの参加が消極的。課題の内容理解において大きな誤解や、理解に及ばなかったところがある。又、調べてきているはずの語彙、表現がほとんど使えない。そのため講師からの質問、意見で理解できないところがあり、会話の流れ作りにおいて講師にかなりの努力を強いる。

5点: 課題に取り組んだ形跡が見られない。個人セッションに出席はしたが、意味ある課題の報告ができない。

0点: 欠席。

成績

Based on the relative weights indicated on the previous section, a composite numerical grade will be computed, to which a letter grade will be assigned as follows:

A	100 - 94	В	86.9 - 83	C	76.9 - 73	D	66.9 - 63
A-	93.9 - 90	B-	82.9 - 80	C-	72.9 - 70	D-	62.9 - 60
B+	89.9 - 87	C+	79.9 - 77	D+	69.9 - 67	F	59.9 -

Please note that we do not round numbers when we determine your final grade. To earn the letter grades below, your final numerical grade must fall within the given ranges.

成績表

オンライン・グレードシート CourseWorks で成績確認可。学生の責任として、コンスタントに成績をチェックし、間違いがあった場合にはすぐ講師に連絡する。講師からのコメントがある場合はよく読み、同じ間違えのしないようにする。コメントが分からない人は、相談に来ること。

POLICY:

General:

- 1. In the event of illness or other absence, please notify your language instructor, the Director, and the office staff as soon as possible by telephone or via e-mail. You can notify the language instructors by calling 075-251-4996 after 8 a.m. on weekdays.
- 2. Students are expected to abide by the "Terms of Participation" they signed during the admissions process for KCJS, as well as the code of Academic Conduct outlined in Columbia University's General Handbook (http://www.college.columbia.edu/ccschonorcode) and your KCJS Handbook.
- 3. Students with disability paperwork should contact their instructors as soon as possible at the beginning of the term in order to discuss accommodations.

- 4. The Fuso-kan is a "Japanese-only space" every day between 9:00A.M. noon. Please use the phrase, 「英語でもいいですか。」 to politely ask your instructor whether it would be acceptable to speak in English if you have to speak in English. Please find an area somewhere outside the Fusokan if you want to use a language other than Japanese, or if you want to use your smart-phones, PCs or tablet-type devices, etc.
- 5. No chewing gum, consuming food, or wearing hats/caps in class.
- 6. Please use a binder to organize handouts, quizzes and exams.
- 7. Use (τ) style when talking to Japanese instructors and staff members.

Attendance/Participation:

- 1. Daily attendance is mandatory. NO make-up classes will be given.
- 2. If you are more than 5 minutes absent from class, one point will be deducted from your participation score.
- 3. If you are more than 20 minutes absent from class, it will be treated as one class absence.
- 4. At the end of the semester, your lowest *four* performance scores, regardless of reason (e.g., illness, poor performance) will be dropped from your record when your grade is calculated. In other words, students may be absent *two class days* without any penalty.
- 5. You will receive a zero for each day missed after the two days you are absent.
- 6. If you experience an extended illness or if unforeseen, extenuating circumstances arise (e.g., you must return to your home country for the funeral of a relative), such that you miss three or more Japanese language class *days*, please write an explanation of the situation and submit it to the Director with a copy to your language instructor for consideration with respect to your final grade.

Quizzes:

- 1. If you are not present when the quiz is distributed, you will not be allowed to take the quiz.
- 2. The lowest quiz grade will be dropped from the final score at the end of the course.
- 3. You will not be allowed to make up or reschedule quizzes **under any circumstances**.
- 4. You may be permitted to make up lesson tests at the discretion of the instructor, except for personal reasons.

Homework:

- 1. All assignments must be handed in on time, *i.e.*, at the beginning of class.
- 2. Homework will be considered one-day late if it is turned in after the class on the assigned day.
- 3. If an assignment is turned in one-day late, 50% will be deducted from the grade.
- 4. No homework handed in beyond two days after the due date will receive a grade.
- 5. Outstanding homework assigned during your absence must be submitted no later than the second day of your return to class. A 50% grade penalty will be applied to the outstanding assignment after the third day of your return to class. Completed homework assigned during your absence will not be accepted beyond the fourth day of your return to class.
- 6. All written homework must be done INDIVIDUALLY. If it is discovered that the students have violated any part of the Columbia University's Honor Code, they will be penalized accordingly. http://www.college.columbia.edu/ccschonorcode 作文、解答は自分の言葉で書くこと。引用を明確にせずに他人の書いた文を使った場合(引用をした
 - 作文、解答は自分の言葉で書くこと。引用を明確にせずに他人の書いた文を使った場合(引用をしたことを明記するのを忘れた場合も含む)、盗用と見なされ上記の処罰の対象になるので<u>引用は必ず明記すること。</u>
- 7. You will be required to re-submit homework assignments that require self-corrections for 'redoing (やり直し) '. You must correct and resubmit the homework within two days or the original grade you received for that work will stand.
- 8. The homework must be written in pencil.

外国語の学習は毎日の努力の積み重ねが欠かせません。そのためには、なにかで行き詰まったら早めに相談して対策を立てることが大切です。どんなに小さな問題に見えても、躊躇せずにいつでも担任に相談に来てください。オフィス・アワーはみなさんのための時間です。チャンスを最大限に利用しましょう!